

学校法人 滋慶学園 札幌ベルエポック美容専門学校 学校関係者評価委員会 評価結果及び改善方策

学校法人 滋慶学園 札幌ベルエポック美容専門学校

令和2年度自己点検自己評価(令和2年4月1日～令和3年3月31日)による

委員会開催: 令和3年6月15日(火)

大項目	点検・評価項目	自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項(課題・特徴・特色・特殊な事情等)	評価	学校関係者評価委員よりの御意見
		非常に良い …5 良い …4 適切である …3 課題がある …2 改善が必要 …1			非常に良い …5 良い …4 適切である …3 課題がある …2 改善が必要 …1	
1 教育理念・目的・育成人材像	1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか	5	□「3つの建学の理念」(実学・人間・国際教育)と、「4つの信頼」(学生・保護者、高等学校、業界、地域)を掲げ広く周知している。 □学校の3つのPに基づいた学科ごとの3つのPを定め、HP等で公開している。		5	●3つの理念・4つの信頼が学校全体に周知されている。中期的視点と業界と直結した実務的目標に取り組んでいる。 ●アシスタントプログラム関わらせて頂いておりますが、業界との関わりは積極的に取り組まれていると思います。 ●教育理念に基づき、業界との結びつきを強めながら業界が求める人材を輩出している。即戦力となるべき力を身につけるために通常授業はもちろんのこと、独自の実習や教育プログラムを構築している。 ●外部講師を招いたり、新校舎に変わる将来性など素晴らしいと思います。
	1-2 育成人材像は、業界などの人材ニーズに適合しているか	4	□関連業界等との共同プロジェクトを通して毎年の修正と明示を行っている。 □教育課程編成委員会を実施している。		4.9	
	1-3 特色ある教育活動に取り組んでいるか	4	□通常授業とは別にトップサロンゼミ、アシスタントプログラムを実施し、業界と直結したプログラムを実施している。		4.7	
	1-4 学校の将来構想を抱いているか	4	□中期的な視点として事業計画勉強会を開催している。 □学校・学科レベルにおいても事業計画を策定し組織内での周知がなされている。 □将来構想をHP、入学案内等で告知している。		4.6	
2 学校運営	2-1 運営方針は定められているか	4	□事業計画に基づき、運営方針を文書化し「理念」「目標」「計画」を明確に文書化し、周知、浸透の機会を常に設けている。 ・文書としての配布 ・勉強会の実施 ・全体研修での周知と理解度確認を実施。		4.6	●学校運営に必要な組織体制が十分なされている。 ●適切に取り組まれていると思います。 ●事業計画に基づき適切に運営されていると感じる。事務局長を中心とし、教務部長、学科長と意思決定プロセスは明確になっている。
	2-2 事業計画は定められているか	4	□中期計画(3～5年程度)を定め共有している。 □単年度計画も明確に定められている。 □事業計画に予算、事業目標等を数値で明示。 □事業計画の執行体制においては、「組織役割表」設定し明確化している。 □執行・進捗管理状況は運営会議で「毎月1回」確認を行ない、事業計画は「半年」を目安に(予算等の)見直しの機会を設けている。		4.6	
	2-3 設置法人は組織運営を適切に行っているか	5	□理事会、評議員会は寄附行為に基づき適切に開催している。 □理事会、評議員会共に必要な審議と議事録の作成がなされている。 □寄附行為は、必要に応じて改定の機会が設けられている。		4.7	
	2-4 学校運営のための組織を整備しているか	5	□学校運営に必要な組織体系を整備し、それぞれの部署で役割の明確化もなされている。事業計画にこの役割表は明示され、全教職員に周知している。また、職種ごとの研修を組んで研鑽している。		4.9	
	2-5 人事・給与に関する制度は整備されているか	5	□採用基準・採用手続きいずれも明確に規定されている。 □常に能力ある人材の確保については継続しているが、理想に合致した採用計画の遂行と維持には困難を感じる。 □給与支給等に関する基準・規程を整備し、労働条件通知書をもって明確化している。 □昇任・昇給の基準を「目標管理制度」として明確化している。 □評価システムを規定し、数値目標での評価と情意効果の両面で評価している。		4.9	
	2-6 意思決定システムは確立されているか	4	□教務においては学校長が主催する進級・卒業判定会議にて意思決定する。 □財務等の事務処理においては事務局長の決済のもと意思決定がなされている。 □組織図と職務分掌において規定されている。		4.7	
	2-7 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	5	□学生に関する情報管理システムはAS400システムを軸に管理している。 □今後はIT化の進化とともに、より業務効率が高く、入学前から在学中、卒業後の情報管理を一貫通貫できるシステムをサポートが開発中である。 □学生個々の重要な個人情報に伴うので、専用プリンターの設定やアクセス権限に制限を設けているが、要求に応じて出力できる体制がある。 □iPadによる出席管理システムを導入している。		4.9	

3 教育活動	3-1 各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	4	<input type="checkbox"/> 教育課程編成委員会の意見を加味し、常に最新のカリキュラムに改定している。		4.9	<p>●教育課程編成委員会の意見を尊重し一体となって取り組んでいる。教育目標を定め生徒に目標を定めカリキュラムに沿って行われている。コンテストなどにも力を入れ素晴らしい成績を取っている。また社会に出てからの教育にも外部から講師を呼び中身の濃い内容となって授業をしている。</p> <p>●適切に取り組まれていると思います。</p> <p>●毎年、カリキュラムを見直ししながら改善を行い、積極的に外部からの声も取り入れている。教育の質を上げるために教職員の研修制度も充実しており、質の高い教育を提供している。これからの時代のニーズとしては、美容技術の向上はもちろんのこと、美容事業を発展させるための新しい発想やイノベーションを起こせるようなクリエイティブで経営能力のある学生を育成することが鍵になる。</p>
	3-2 修業年限に対応した教育到達レベルは明確にされているか	5	<input type="checkbox"/> 学期毎に到達目標を設定している。 <input type="checkbox"/> 要請目的、教育目標則している。 <input type="checkbox"/> 資格取得にかかる担当教員を選任し、入学段階よりフォロー教育プログラムにしている <input type="checkbox"/> 資格取得のための対策講座と補習プログラムを確立している		4.9	
	3-3 カリキュラムは体系的に編成されているか	4	<input type="checkbox"/> 学期毎に到達目標を設定している。 <input type="checkbox"/> 要請目的、教育目標則している。 <input type="checkbox"/> 資格取得にかかる担当教員を選任し、入学段階よりフォロー教育プログラムにしている <input type="checkbox"/> 資格取得のための対策講座と補習プログラムを確立している		4.6	
	3-4 学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか	4	<input type="checkbox"/> 翌年の教育課程編成の際に学科長がカリキュラムプレゼンを学校責任者に実施している。 <input type="checkbox"/> 教員・時間数は法定要件を満たした上で一般科目をバランス良く配分している。 <input type="checkbox"/> 教育課程に明記 <input type="checkbox"/> 目標に沿ってその分野のスペシャリストである講師がシラバスを作成し授業を運営。 <input type="checkbox"/> 到達目標の設定に基づき適切に授業携帯を選択している <input type="checkbox"/> 授業内容に適切にグループワークなどを取り入れて指導方法に変化を持たせている <input type="checkbox"/> ポートフォリオを活用し職業実践教育をプログラム化している。 <input type="checkbox"/> シラバス・コマシラバスともに作成している <input type="checkbox"/> 年度ごとに見直し改定を行っている。		4.7	
	3-5 キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法などが実施されているか	5	<input type="checkbox"/> 学園のキャリアロードマップに即し、社会人基礎力の醸成に努めている。 <input type="checkbox"/> ポートフォリオの活用計画を作成し段階を追って活用している。		4.7	
	3-6 授業評価の実施・評価体制はあるか	5	<input type="checkbox"/> 授業アンケートを年間2回実施し、その都度担当講師にフィードバックを実施している。 <input type="checkbox"/> 授業の集大成としての位置づけである、ベルエポックコンテストを業界プロにも審査して頂いている。 <input type="checkbox"/> 業界訪問を通して欲しい人材に照らし合わせて意見を頂いている。		4.7	
	3-7 育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	<input type="checkbox"/> 法定科目はコンプライアンスに沿って、一般科目は経験と教授能力で選任している。 <input type="checkbox"/> 履歴書・資格書の提出を持って確認している。 <input type="checkbox"/> 業界での経験を重視し適合しているかを確認している。 <input type="checkbox"/> 業界講師や業界に人材の紹介を依頼している。また、現場経験を積んだ卒業生を講師として登用している。 <input type="checkbox"/> 10月より次年度に向けての配置計画を行っている。 <input type="checkbox"/> 毎年明示している。 <input type="checkbox"/> 募集・採用・昇給の規定は明文化している。 <input type="checkbox"/> 業務役割分担と講師時間割にて把握している。		5	
	3-8 教員の専門性を向上させる研修を行っているか	4	<input type="checkbox"/> 授業アンケートを通して把握・評価している <input type="checkbox"/> 講師会議、教務研修を実施し、マインド面とスキル面双方の育成を図っている。 <input type="checkbox"/> 業界団体の研修やJESC研修、北海道エリア教務研修などに複数の研修をしている		4.6	
	3-9 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	5	<input type="checkbox"/> 学則及び学則施行細則にて明記し全学生に配布している。 <input type="checkbox"/> 試験規定を作成しその基準に準拠し公正公平に評価している。また、進級や卒業については判定会議を実施している。 <input type="checkbox"/> 学則に単位読み替えについて明分化している。		4.7	
	3-10 資格取得の指導体制はあるか	5	<input type="checkbox"/> 業務役割分担表で担当を決め、複数の担当教員と連携し受験指導をマネジメントしている。 <input type="checkbox"/> 不合格者については合格するまで学校が無償でサポートする「合格サポート制度」で、今年度も再チャレンジ者全員が合格した。		4.7	

4 教育成果	4-1 就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	4	<input type="checkbox"/> 就職目標を設定している <input type="checkbox"/> 就職活動状況表にてリアルタイムに把握している <input type="checkbox"/> 第一専門職の業界とは常に情報共有し就職状況を把握している <input type="checkbox"/> 業界主催のセミナーや本校主催のセミナーなどを実施している <input type="checkbox"/> 月に1回数値データとして管理している		4.9	<p>●中途退学を出さないようしっかりとした取り組みをしている。就職率も目標を設定して生徒の為に取り組んでいられる。</p> <p>●適切に取り組まれていると思います。</p> <p>●就職、退学ともに各年度のデータを集積し、問題点を明らかにしたうえで改善を促している。美容学科の就職率はとても高い実感を持った。退学する割合が停滞しているため、これまでに無い新しい施策も必要になってくると思う。より集団から個人へのケアが重要になるとともに、入学前からの本人の意識レベルをどこまで高くもっていかれるかがポイントである。</p>
	4-2 資格取得率の向上が図られているか	4	<input type="checkbox"/> 資格取得目標を設定している <input type="checkbox"/> 必修資格はカリキュラムに対策講座を組み込み、選択資格は放課後に対策授業を実施している <input type="checkbox"/> 全国と北海道どちらと比較を行っている。 <input type="checkbox"/> 国家試験対策会議を定例で実施し改善を図りながら指導している		4.6	
	4-3 退学率の低減が図られているか	4	<input type="checkbox"/> 中途退学者の傾向・分析を毎年総括している <input type="checkbox"/> 面談記録、支援記録を出席管理システムと連動し管理している。 <input type="checkbox"/> キャリアサポートアンケートを実施・分析方法の勉強会を実践し指導している		4.4	
	4-4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	<input type="checkbox"/> 就職後1年以内の離職調査を実施している。 <input type="checkbox"/> 卒業生からの情報により、昇進や開業を把握している。 <input type="checkbox"/> コンテストでの支援や受賞状況を把握できている		4	
5 学生支援	5-1 就職に関する体制は整備されているか	4	<input type="checkbox"/> キャリアセンターを中心に卒業年次生担任が連携し就職プロジェクトを組織し就職支援している <input type="checkbox"/> 就職支援会議を実施し、各学科の就職支援状況を把握している。 <input type="checkbox"/> 共通のファイルで常に閲覧可能な状態である <input type="checkbox"/> 学校主催の就職セミナーと業界主催の就職セミナーを織り交ぜている。 <input type="checkbox"/> 就職講座と個別指導で実践している <input type="checkbox"/> 個別面談は随時行っており適切に対応している		4.6	<p>●就職に関しても、先生がしっかりと生徒の特徴を見極め就職先を斡旋できている。また生徒に対しての健康管理体制も十分だと思えます。</p> <p>●適切に取り組まれていると思います。</p> <p>●進路指導や学生の心身のサポートを体系的に行っている。遠方からの入学者でも安心して学べる環境を整え、保護者とも連携を図っている。また、学生の健康管理、金銭的問題点へのアドバイスなども積極的に行っている。</p>
	5-2 学生相談に関する体制は整備されているか	5	<input type="checkbox"/> 学内にSSCを開設し支援体制を構築している <input type="checkbox"/> 計画的にSSCの学生への案内活動を行い利用しやすい環境を構築している。 <input type="checkbox"/> 相談記録は閲覧を制限する形で保存している <input type="checkbox"/> カウンセラーの見立てによって適宜促しをしている <input type="checkbox"/> 卒業生にも必要に応じて対応している		4.6	
	5-3 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4	<input type="checkbox"/> 必要に応じて滋慶特別奨学金の活用を行っている、また大規模災害時や家計急変時には適宜支援している <input type="checkbox"/> 募集要項に減免制度を明記し運用している <input type="checkbox"/> 公的支援制度を適切に活用し適切に利用するように学生指導している <input type="checkbox"/> 学生・保護者に適宜文書と口頭で情報提供している <input type="checkbox"/> 経済支援制度の利用一覧を作成し実績をリアルタイムで把握している		4.3	
	5-4 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	<input type="checkbox"/> 毎年健康診断を計画的に実施し、有所見者の再健診を徹底し結果を把握し必要な処置を講じている <input type="checkbox"/> 学園の学校医を選任し、必要な医療健康相談が実施できる。 <input type="checkbox"/> 健康管理は就職活動に関連付けて啓発しており、心身の健康相談についてはSSCが兼ねている <input type="checkbox"/> 近隣に指定医療機関を置いている <input type="checkbox"/> 健康管理は就職活動に関連付けて啓発しており、心身の健康相談についてはSSCが兼ねている <input type="checkbox"/> 近隣に指定医療機関を置いている		4.4	
	5-5 課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	<input type="checkbox"/> 学生スタッフ活動は担当者を配置して常に指導を実施している。		4.4	
	5-6 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	5	<input type="checkbox"/> 学園の学生寮を整備している <input type="checkbox"/> 寮との会議を定例で開催しており必要事項の共有を行っている <input type="checkbox"/> 寮会議での議事にて明確になっている		4.9	
	5-7 保護者と適切に連携しているか	4	<input type="checkbox"/> 保護者会を実施するとともに計画的に保護者便りを送付している。 <input type="checkbox"/> 学校関係者評価委員会の委員として保護者代表が参加している。 <input type="checkbox"/> 学生の学力支援・心理支援双方において保護者に開示し協力体制の構築に動いている <input type="checkbox"/> 緊急連絡先(自宅・携帯・勤務先)管理している。		4.7	
	5-8 卒業生への支援体制はあるか	4	<input type="checkbox"/> 卒業生への就職相談に常に応じている <input type="checkbox"/> 常に卒業生に対してオープンな学校であることを心掛け、あらゆる相談やアドバイスに応じている。		4.6	

6 教育環境	6-1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	<input type="checkbox"/> 施設設備は毎年整備し且つ法令も遵守している <input type="checkbox"/> 各学科に必要な実習室を用意している。 <input type="checkbox"/> 実習機材器具についても整備している。 <input type="checkbox"/> 学生の休憩スペースを用意している。 <input type="checkbox"/> 手すりや段差の少ない構造にしている。 <input type="checkbox"/> 手洗うがいを奨励し、感染症の予防に努めている。 <input type="checkbox"/> 卒業生にも希望に応じて施設を貸し出している。 <input type="checkbox"/> 施設設備の点検は専門の業者に委託している。 <input type="checkbox"/> 毎年長期修繕計画の見直しを行っている。	4.9	<p>●昨年より学外実習、海外研修が出来ない状況ですが、その分で特別講師等のリモート等数回取り入れることが出来るのもっと良いのかと思いました。</p> <p>●教育環境も学生がトレーニングをやりやすい工夫がなされ、防災に対しても適切に対処されている。</p> <p>●学校内の施設等、在校生、卒業生にとっても素晴らしい環境作りがされていると思います。</p> <p>●常に最先端の施設設備を有し、美容技術の向上を促進させている。学園のネットワークをフルに活かして学外実習、インターンシップ、海外研修等を実施している。コロナ禍の時代においてどのように実施していくかがポイントである。</p>
	6-2 学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	<input type="checkbox"/> 教育・就職スケジュールの中で重要性や意義・目的を明確にしている <input type="checkbox"/> 企画書・実習ノートを整備し適切に運用している <input type="checkbox"/> 産学連携に力を入れ、各科の特性に応じ、ゼミや実習を行っている。 <input type="checkbox"/> 現場力育成の定義に則り5段階で評価していただき、規定日数の実習実施と報告書の提出を持って評価している <input type="checkbox"/> 各実習先への引率、訪問を実施している。 <input type="checkbox"/> 評価表と報告書により教育効果を確認している <input type="checkbox"/> 学生が自ら考える機会を考慮し行事に参画させている <input type="checkbox"/> 学校は常にオープンにしており、授業見学、行事見学を推奨している。	4.6	
	6-3 防災に対する体制は整備されているか	4	<input type="checkbox"/> 学園より学生・職員に対する防災マニュアルの配布し施設内に避難誘導整備を行っている。 <input type="checkbox"/> 耐震構造の建物である定期的に点検し改善を行っている <input type="checkbox"/> 避難訓練とAED研修を年1回消防の立会いのもと実施している <input type="checkbox"/> ロッカーの転倒・滑り止めの対策を行っている <input type="checkbox"/> 学生・教職員に防災訓練と教育を実施している <input type="checkbox"/> 学校の安全計画と緊急時の対応方法を確立し整備している <input type="checkbox"/> 学校校門のセキュリティを万全にしている。 <input type="checkbox"/> 整備しており事故後はその報告を所定のフォーマットにて報告し適切に対応しているかチェックしている	4.4	
7 学生の募集と受け入れ	7-1 学生募集活動は、適正に行われているか	5	<input type="checkbox"/> 北海道私立専修学校各種学校連合会に加盟し、同会の定めたルールに基づいた募集開始時期、募集内容を遵守している。 <input type="checkbox"/> （AO入試は9/1、その他は10/1から受付開始） <input type="checkbox"/> 志願者からの相談に関してはフリーダイヤルの他、メールでも対応できる体制を確保。また、オープンキャンパスを開催し、常に来校して相談できる環境を整えている。全教職員に対して広報に関する勉強会を実施し、誰でも対応できる体制にしている。 <input type="checkbox"/> 学校案内等において具体的な就職データ、資格取得データを明記し、正確に情報を伝えている。 <input type="checkbox"/> 校内に個人情報保護委員会を設置し、管理と研修の徹底を図っており、TRUSTeプライバシー・プログラムのライセンスを取得している。	4.9	<p>●学生の募集についても積極的に活動し、オープンキャンパスでは、一丸となって取り組んでいる。</p> <p>●適切に取り組まれていると思います。</p>
	7-2 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	5	<input type="checkbox"/> 産学連携・姉妹校連携を軸とした教育内容、資格合格率等をパンフレット・映像・SNSで効果的に発信している。	4.9	
	7-3 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	5	<input type="checkbox"/> 入学選考基準・方法は学則及び募集要項に明記している。 <input type="checkbox"/> 入学試験後に全学科長及び学校責任者、広報責任者により構成される、「選考会議」で基準に基づいて公平に可否を確定している。	4.7	
	7-4 学納金は妥当なものとなっているか	5	<input type="checkbox"/> 学納金や預かり金、教材及び講師の見直しを、毎年全学科長及び学校責任者、学生サービスセンター責任者、広報責任者が参加する会議にて行っており、学費及び諸経費の無駄な支出がないかチェックしている <input type="checkbox"/> 同分野他校の学納金を調査し、適正な学納金を定めている。 <input type="checkbox"/> 徴収する金額は募集要項上にすべて記載している。	4.7	

8 財務	8-1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	5	<input type="checkbox"/> 毎年事業計画書を作成し、5か年の収支予算を立てている。 <input type="checkbox"/> 入学者数、在校生数、退学者等を勘案して学費明細を作成し、収入予算の推移を把握している。 <input type="checkbox"/> 借入金等長期資金の計画については、都道府県の基準の範囲内で計画・実行しており、これらは理事会・評議員会にて承認、報告がなされている。		4.7	<p>●財務関係も問題なく管理されている。</p> <p>●適切に取り組まれていると思います。</p> <p>●健全な財務運営をされている。また、情報公開についても適切に実施されている。</p>
	8-2 主要な財務数値に関する分析を行っているか	4	<input type="checkbox"/> キャッシュフローに基づいた学校運営を重視しており、経費予算のみでなく施設設備支出、借入金返済等を考慮した資金収支の予算も作成している。		4.7	
	8-3 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	4	<input type="checkbox"/> 5ヶ年の収支予算を作成し、毎年見直している。将来の学生数予測に基づき、収入予算が作成される。また、新学科構想、設備支出等を勘案し支出予算となる。		4.4	
	8-4 予算計画に基づいた適正な執行管理ができているか	4	<input type="checkbox"/> 5ヶ年の収支予算を作成し、毎年見直している。将来の学生数予測に基づき、収入予算が作成される。また、新学科構想、設備支出等を勘案し支出予算となる。		4.6	
	8-5 私立学校法および寄付行為に基づき適切に監査を実施しているか	4	<input type="checkbox"/> 学校法人法慶学園は公認会計士による監査と監事による監査を実施し、その結果を監査報告書に記載し、理事会及び評議員会においてその報告をしている。		4.6	
	8-6 私立学校法に基づく財務公開体制を整備し、適切に運用しているか	5	<input type="checkbox"/> 私立学校法に基づく財務情報公開体制が整備されている。 <input type="checkbox"/> 財務公開の実績を残している。 <input type="checkbox"/> 財務情報はホームページで公開している。		4.7	
9 法令等の遵守	9-1 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5	<input type="checkbox"/> 法人において、法令や設置基準の遵守に対する方針を「コンプライアンス推進規程」として整備し、届出等を適切に実施しているが、担当者の異動による引継ぎが課題である。 <input type="checkbox"/> ハラスメント防止に関する規定を就業規則に明記している。 <input type="checkbox"/> SSC(チューデントサービスセンター)が相談窓口となっている <input type="checkbox"/> 法令順守に関する教育を実施している。		4.9	<p>●個人のプライバシー・個人情報保護など学校として整備されている、また情報などもホームページなどでしっかり公開されている。</p> <p>●適切に取り組まれていると思います。</p> <p>●コンプライアンスに基づき適切に運営されている。</p>
	9-2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	5	<input type="checkbox"/> 個人情報は、校内に個人情報保護委員会を設置し、厳重に管理し、研修の徹底を図っている。 <input type="checkbox"/> 個人データを蓄積した記録の取り扱いに関しては、外部のインターネットとつながらない独自のシステム(AS400)にて適正に管理し、認証を受けた者以外が情報を見ることができない仕組みになっている。 <input type="checkbox"/> サイトの運用にあたっては、TRUSTeプライバシー・プログラムのライセンスを取得し、適正に行なわれている。 <input type="checkbox"/> 教職員に対しては、就業規則等にも個人情報保護を明記すると共に、定期的な教育・研修を実施している。		4.7	
	9-3 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	5	<input type="checkbox"/> 実施に関し、評価規定の整備を行なっている。 <input type="checkbox"/> 自己評価実施に向けて、組織体制を整備している。 <input type="checkbox"/> 評価結果を参考にカリキュラム変更を行っている。 <input type="checkbox"/> 実施に関し、評価規定の整備を行なっている。 <input type="checkbox"/> 自己評価実施に向けて、組織体制を整備している。 <input type="checkbox"/> 評価結果を参考にカリキュラム変更を行っている。		4.9	
	9-4 自己点検・自己評価結果を公開しているか	5	<input type="checkbox"/> 評価結果を報告書にまとめ、ホームページに公開している。		4.7	
	9-5 学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか	5	<input type="checkbox"/> 実施に関し、学校評価規定の整備を行なっている。 <input type="checkbox"/> 学科の養成目的に照らし合わせ、関連業界から委員を選任している。 <input type="checkbox"/> 評価に基づき、学校改善に努めている。		4.9	
	9-6 学校関係者評価を公開しているか	5	<input type="checkbox"/> 評価結果を報告書にまとめ、ホームページに公開している。		4.7	

	9-7 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	5	<input type="checkbox"/> 情報公開に関しては、本校ホームページや学校案内、SNSにて行なっている。特に日々の教育内容に関してはブログを活用し日々発信している。 <input type="checkbox"/> 学校案内で教育内容を見ることができるのは資料請求者に限られるが、ホームページにも同様の内容を公表しているため広く社会に公開されている。	4.7	
10 社会貢献	10-1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	4	<input type="checkbox"/> 学園のミッションに「業界の信頼」「地域の信頼」「業界の信頼」を掲げており、学校をあげて積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 地域の方々を対象に学生サロンを実施している。 <input type="checkbox"/> 検定試験会場など設備を提供。卒業生へは日々、技術練習のために実習室及び就職情報提供のため、学校を開放している。 <input type="checkbox"/> 高校生の総合学習での授業を実施した。 <input type="checkbox"/> 中学生の学校見学受け入れ。	4.9	<ul style="list-style-type: none"> ●海外研修・地域ボランティアなど社会貢献にしっかりと取り組んでいる。 ●適切に取り組まれていると思います。 ●総合学園の強みを活かして、様々な社会貢献活動や国際交流を実施している。
	10-2 国際交流に取り組んでいるか	4	<input type="checkbox"/> 学園のミッションに「国際教育」を掲げ、学校をあげて取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 学生向けには特別授業を展開している。 <input type="checkbox"/> 学園が設置する海外事務所が5カ国にあり、留学生の受入れ窓口になっている。また、韓国・啓明文化大学などの提携校を持ち、留学生の受入れを行なっている。 <input type="checkbox"/> 留学生受入れの方針については「外国人留学生入学規則」に明記しており、教育目標等の設定に関しても留学生に対する配慮を行なっている。 <input type="checkbox"/> 実施しているのが、海外研修と札幌での国際特別授業であり、国際レベルの教育提供に注力している。 <input type="checkbox"/> 本校ホームページを中国語、韓国語、英語で見られるようにしている。	4.6	
	10-3 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	<input type="checkbox"/> 積極的にボランティア活動を奨励している。小・中学生等の総合学習の実践や地域への学生サロンの提供。 <input type="checkbox"/> また、学生が地域清掃を実施している。 <input type="checkbox"/> 活動窓口は案件によって異なるが、学校として支援している。 <input type="checkbox"/> 活動実績は常に把握しており、企画書形式で活動概要も管理している。 <input type="checkbox"/> 活動結果は学内では朝礼終礼で報告される他、メールにて職員に対し情報共有している	4.6	

【全体を通しての委員からの御意見】

●年を追う毎に工夫、改善と取り組み、最新の学びを学生に提供しようとする姿勢を感じております。オンライン授業も難しい技術項目においても学生一人一人との向き合い方が素晴らしいなど見ていて思いました。生徒一人一人と向き合いつつ、生徒同士の繋がりや一体感を出せるようなコミュニケーションを作り出すのは難しいかと思いますが、授業内での仕上がりを見せてもらっていたシーンがあったと思うのですが、生徒の仕上げたものを先生が評価しつつ、他の学生にもあえて評価させたりなど出来ると横の繋がりも少し広げられるのかなと思いました。画面共有などで、仕上げたデザインに対して拘ったところなどを発表させたりしつつ、他の生徒から見てどう思うかなど共有したりも良いのかなと思います。少しでも生徒同士の繋がりや一体感を出させて、良き友人、同じ志を持った仲間として学生生活の中でコミュニケーション能力や価値観、考え方などの違いなども学べると将来に役立つと思います。

●ヘアメイクという専門的な視点から意見を述べさせていただきます。
ヘアメイクが関わる現場は東京に比べ不利な部分がある上で、どう学生にその機会(情報・スキル・体験)を与えてあげられるかが大きな課題では無いでしょうか？ベルエポック4校と関わらせて頂いている中でその部分の地域差を感じます。その中で少しでも多くの学生に成功体験をさせてあげられる様な取り組みを考えていきたいと思っております。

●コロナ禍において、これまでと異なる新しい教育、新しい学習方法が提言されている。その新しいスタイルの中で学生たちをどのように育てていくのか。具体的な教育実践なども見せていただき大変参考になった。

【改善方策】